



やまと

第19号

スポーツ推進委員だより

■目次

- スポーツフェスタ2024 (P1～ P2)
- 令和6年度スタートにあたり (P2)
- 大和市民まつり、宿泊研修会 (P3)
- 活動報告、令和6年度行事予定 (P4)

発行 大和市スポーツ推進委員連絡協議会 広報部 (大和市文化スポーツ部スポーツ課内 046-260-5763)

スポーツフェスタ2024



ブレイキン実演



ブレイキン体験



ピクルボール



バウンドテニス



卓球



弓道



ボッチャ



歩行姿勢測定

6月23日(日)、大和スポーツセンターにて「スポーツフェスタ2024」が開催されました。あいにくの雨により競技場で行われる予定だった「記録に挑戦&ニュースポーツ体験」は中止となりましたが、「パターゴルフ」と「フラフープ」は開催場所を変更し行われました。

体育会館では「新体力測定」「タスポニー」「ボッチャ」「スポーツ玉入れ」「カーレット」「ラダーゲッター」などの「ニュースポーツ体験」や「ダンボール迷路」「輪投げ」などの「みんなで“あ・そ・ぼ”コーナー」が行われました。また、パリオリンピックの新種目でもある「ブレイキン」の実演・体験も行われました。年に一度、大和市内外より多くの皆様楽しくスポーツに触れて汗をかいていただくことができました。

来年も今年以上に気軽に楽しく参加いただける種目を数多く用意致しますので多数の来場をお待ちしております。

新体力測定コーナー



上体おこし



立ち幅跳び



開眼片足立ち

ニュースポーツ体験コーナー



タスポニー



スポーツ玉入れ



パターゴルフ

みんなで“あ・そ・ぼ”コーナー



ダンボール迷路



輪投げ



フラフープ

令和6年度スタートにあたり



令和6年度・7年度の大和市スポーツ推進委員連絡協議会会長を拝命しました大和北地区の古市謙二です。今年度は、大和市10地区の体育振興会会長から推薦され大和市より委嘱されたスポーツ推進委員51名での運営がスタートしました。

今年は、パリオリンピック・パラリンピックが開催され、スポーツを行ったり、観戦する気運が高まりました。オリンピック競技種目も既存のもの新たにアーバンスポーツである「スケートボード」や「ブレイキン」などが追加され、若者の大活躍でより興味深くなりました。大和市のスポーツ文化をより一層高める為に、環境の見直しや他団体とのコラボによりスポーツを行う機会が増えれば市民の方々の参加増加に繋がると考えます。参加増加のキーワードとしてスポーツを「する」「みる」「ささえる」に分け、それぞれに参加出来れば、大和市民の心身の健康に「つながる」と確信します。市と一丸となってスポーツ事業の推進に努めて参りますのでご理解とご協力をお願いいたします。



大和市スポーツ推進委員連絡協議会

第47回大和市民まつり

5月11日(土)・12日(日)の2日間にわたり、第47回大和市民まつりが開催されました。当協議会は引地台公園芝生広場で、「握力測定」「モルック」「カーレット」「ラダーゲッター」「パターゴルフ」「輪投げ」の紹介・体験を行いました。

今年は天候にも恵まれ2日間で計3,107人の大勢の方が参加され、大盛況の中幕を閉じました。来年もたくさんの方の参加をお待ちしております。



握力測定



モルック



カーレット



ラダーゲッター



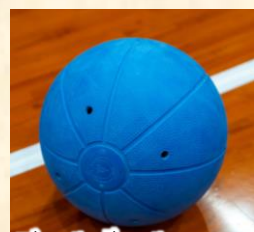
パターゴルフ



輪投げ

令和6年度宿泊研修会

9月7日(土)に浜松市引佐総合体育館で開催された、浜松市スポーツ推進委員連絡協議会の研修会に合流させて頂く形式で合同研修会を開催しました。浜松市からは「ゴールボール」を、大和市からは「バウンズボール」を紹介し、相互に体験・学習を行いました。「ゴールボール」は、1チーム3名で全員がゴーグルを装着し、視覚が全く無い中、1.5kgという重いボール内の鈴の音を頼りに幅9mのゴールを守るスポーツで、パリパラリンピックで日本男子チームが金メダルを獲得した競技です。「見えない」ことでの情報の少なさ、恐怖感に驚き、自分の投げたボールの行方さえわからない中で微かな音を聞き分けて反応する選手のすごさを体感することができました。また、重いボールを止めるときに「つき指」等のケガをしやすいため、止めるときの姿勢を学びました。夜は第2部として、宿泊先のレストランにて情報交換会を行いました。浜松市のスポーツ推進委員は、220名の大会帯なので顔や名前を知らない人もいるとのことでした。翌日は午前中に大和市からの参加者のみでボーリング大会を行った後、帰路につきました。他市を訪問しての宿泊研修は、スポーツ推進委員同士がより親密になり、他市で行われている活動を知り、自分たちの活動を考え直す機会ともなる、大変有意義な研修であることを再確認することができました。



ゴールボール
競技用ボール(鈴入り)



ゴールボール(研修なので真ん中のプレイヤーはゴーグルをはずしていません。)

その他活動記録 令和6年4月～9月

大和市合同研修会

4月29日(月・祝)、大和スポーツセンターにて、大和市のスポーツ推進委員・社会体育振興委員・地区体育振興委員が一堂に会し、合同研修会が開催されました。

講義研修では「大和市のスポーツ推進」についての講義、DVDによるコンプライアンス研修、また、当協議会広報部作成の年間活動紹介のビデオ上映が行われ、参加者は真剣に講義を受けていました。

実技研修では「タスポニー」と「プレルボール」を行いました。「タスポニー」はテニスに似た競技で1チーム4人制、ラケット等は使用せずに専用スポンジボールを手で打ち返すスポーツです。「プレルボール」はドイツ(旧西ドイツ)で考案されたスポーツで、2チームが高さ40cmのロープで仕切られたコートで互いにボールをワンバウンドさせて打ち合うハンドテニス的一种です。研修は試合形式で行われ、選手と審判を交代しながら楽しくルールを学びました。



関東スポーツ推進委員研究大会 千葉大会

6月7日(金)・8日(土)、成田市の重兵衛スポーツフィールド中台体育館にて開催されました。大和市からは事務局含め13名で参加しました。アトラクション、開会式、表彰式の後、「多世代に渡り、みんなで参加し楽しめる地域スポーツ」というテーマで市川市、我孫子市からの事例発表がありました。また、2008年北京オリンピック4x100Mリレー銀メダリストの末續慎吾氏より「メダリストが実践する生涯スポーツとは」と題して基調講演がありました。44歳の今も現役として記録更新に挑みつつ、指導者としては楽しみながら走るところを見せ、「がんばれ」ではなく「がんばろう」と声をかけている、というところが印象に残りました。



三市交流研修会

9月14日(土)、大和スポーツセンターにて、藤沢市・横須賀市・大和市のスポーツ推進委員が集い、合同研修会を行いました。今年度は大和市が幹事市となり、研修の企画・運営を行いました。

午前の部は「タスポニー」と「プレルボール」の実技研修を行いました。藤沢市、横須賀市の参加者はほとんどが当該スポーツを初めて経験するということでしたが、戸惑いつつもルールの説明を受け、体験し、習得に努められていました。午後の部は会場を移して情報交換会を行い、三市スポーツ推進委員相互の交流を深めました。



今後の主な行事予定 ※日時場所に変更される場合があります。

日程	行事	場所
11月3日(日・祝)	大和市親善球技大会	大和スポーツセンター
令和7年 1月19日(日)	第67回大和市駅伝競走大会	大和スポーツセンター競技場発着・ 周辺地域周回コース

「やまとスポーツ推進委員だより」の本号及び過去に発行した号は大和市のホームページからも見ることができます。是非アクセスしてください。⇒⇒

